



経営の柱	かしこく	やさしく	たくましく
	基礎基本を身に付け、課題解決に向けて自分で努力できる子	願いや目標の具現に向けて、仲間と関わり、高まり合う子	願いや目標の具現に向けて、工夫し、最後まで粘り強く取り組む子
指導の重点（○学習指導 □特活保健安全指導）	<ul style="list-style-type: none"> ○授業の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・基礎的・基本的な内容の確実な定着を図るきめ細かな指導 ・「わかった」「できた」「できるようになった」を実感できる授業 ○自分の考えを、根拠を明確に話したり書いたりできる子をめざした授業（校内研究） ・説明文を読むことを通して ○本に親しみ、活用する指導と環境づくり □生活習慣の定着 <ul style="list-style-type: none"> ・「あじみせそ」の段階的、系統的な指導 ・いつでもどこでもできる元気なあいさつ 	<ul style="list-style-type: none"> ○互いに高め合う学習集団づくり ・深い学びにつながるペア交流や全体交流の場の設定と指導 ○愛郷心を育む郡上学の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・地域から学び、地域の一員としての自覚を高める指導の工夫 ・短歌指導の充実 □集団の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・人権を大切にし、いじめは絶対に許さない指導の徹底 ・互いの良さを認め合い、仲間とともに取り組む価値や喜びを味わわせる指導 ・スマイルレターやプラス言葉を効果的に活用した指導 ・意図的な児童会活動・北っ子班活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭学習指導の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・確かな学力の定着に向けて粘り強く、最後までやり切る力をつける指導 ・家庭学習がんばり週間を活用した意図的な指導 □集団の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちで課題を見つけ、解決のために自分たちで取り組んでいく力を育てる指導（学級、児童会活動） ・自分たちで「できた」、みんなでやれて「よかった」を味わわせる指導 □安心・安全への指導 <ul style="list-style-type: none"> ・学校生活、登下校時の安全指導の徹底（KYTの取組）
評価と改善	PDCAサイクルを活用した学校経営 ① 年2回（7月、12月）の自校評価、児童アンケート、保護者アンケートの実施【Check】 ② ①の評価・アンケートの結果から学校評価委員会を開催し、振り返りをもとに、新たな取組へ【Action→Plan→Do】		

職員の構え	<p>熱意と使命感を持った職員集団（チーム北小）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「子どもたちを伸ばす」「子どもたちのために」という意識～教師としての使命感（子どもと共に） ○「授業で勝負」「学級経営で勝負」～自己研鑽・研修 ○何でも相談し、組織で動ける職員集団～情報共有・共通理解・共通実践・協働実践（仲間と共に） ○家庭や地域との協働～地域への感謝の心・地域から学ぶ・地域への貢献（地域と共に） <p>勤務の適正化：効率的な活動・業務の改善、「スマイル8」「スマート18」の徹底</p>
-------	---

